

# 令和4年度 環境で地域を元気にする 地域循環共生圏づくりプラットフォーム事業 キックオフミーティング 配布資料

活動団体名：（一社）隠岐ジオパーク推進機構

活動地域：島根県隠岐郡 隠岐の島町、西ノ島町  
海士町、知夫村

## 活動におけるテーマ

『観光＋環境＋教育による観光地域づくり』

本事業への関わり：2年目

# 活動団体と地域の紹介

【団体紹介】 正会員：52団体 賛助会員：3団体+17人（個人）

正会員：隠岐4町村の行政、教育機関、観光団体、経済団体、民間団体及び島根県

【組織の変遷】 2009年に任意団体として設立し、2020年4月1日に法人格を取得。

2021年11月に観光地域づくり法人（DMO）に認定。

2022年4月に隠岐4島の観光を統括する隠岐観光協会と合併し、名称を（一社）隠岐ジオパーク推進機構に変更。

【活動内容】 ユネスコ世界ジオパークの理念に沿い、教育を基盤とした隠岐地域の活性化を図り、持続可能な地域社会の発展を目的とする。

## 【地域の現状】

後鳥羽上皇、後醍醐天皇が配流となった歴史的背景と大山隠岐国立公園に指定された雄大な海岸景観によって観光地として賑わってきたが、1998年以降観光客のニーズの変化や公共事業費の削減によって隠岐を取り巻く環境が年々悪化してきた。

この状況に対して、隠岐ならではの地域資源を活用した地域振興を目的として、2009年からジオパーク活動に取り組んでいる。

2009年：日本ジオパーク認定

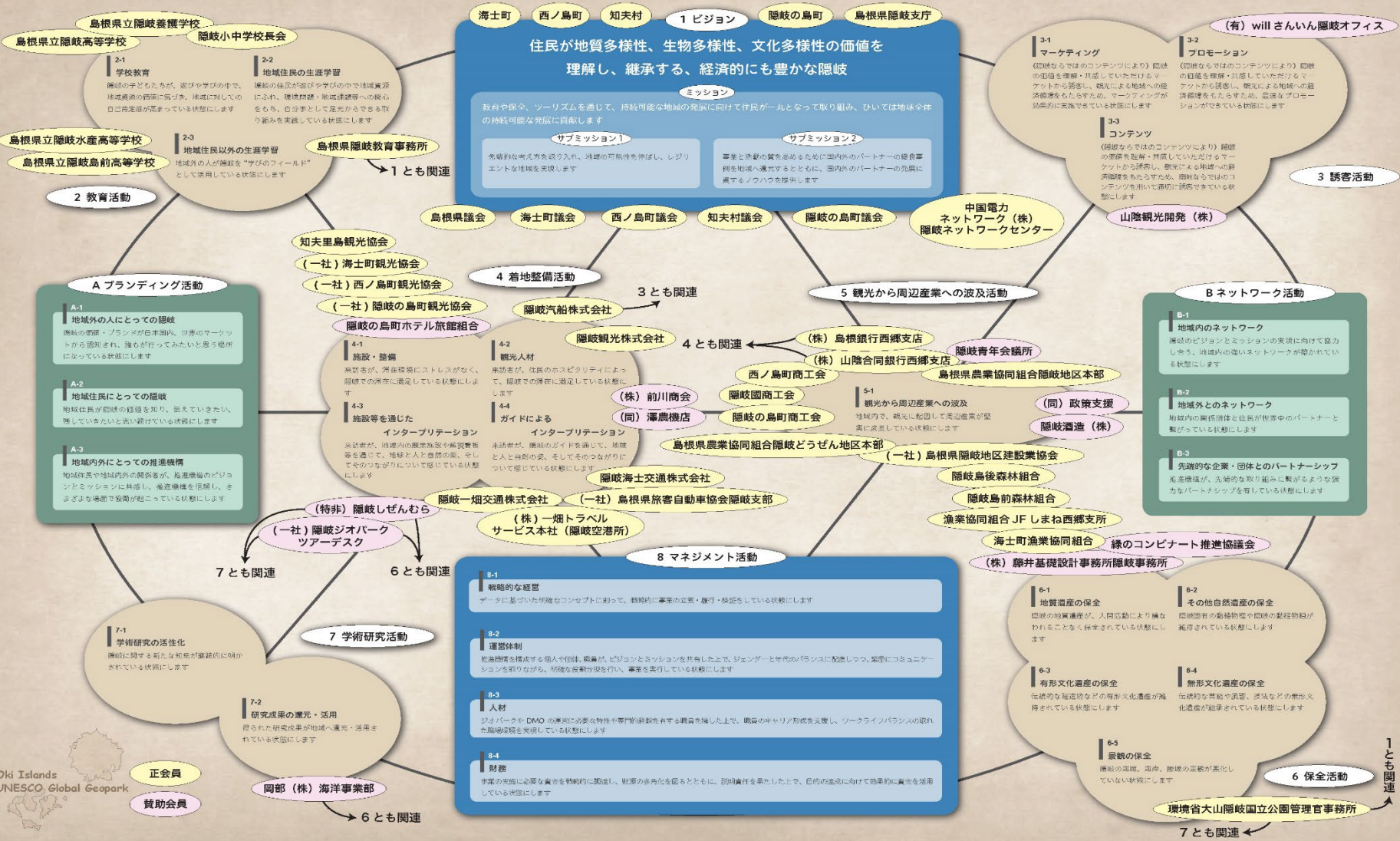
2013年：世界ジオパーク認定、2017年：再認定



# 現時点の地域版マングラ



8年後（2030年）の隠岐ユネスコ世界ジオパークが目指す姿 ~（仮称）隠岐ジオパーク推進機構基本構想と関係団体マングラ図~



# 活動計画（概要）

## 地域プラットフォームを形成して 解決したい地域の課題

### 【課題】

- ・観光による地域づくりの考えが薄い。
- ・地域内のヒト・モノなどが循環していない。

隠岐ならではの地域資源の保全保護と活用による、「観光＋環境＋教育」が融合した隠岐ツーリズムの実現によって、ヒト・モノ・資金などが地域内で循環する、観光地域づくりの実現。

## 地域のありたい未来

- ・住み続けられる島
- ・誇りと思える島
- ・挑戦・成長できる島
- ・世界とつながる島

上記4項目の実現によって持続可能に隠岐地域が発展し、そのノウハウをジオパークネットワークによって日本及び世界に発信する。

## 環境整備を通して構築する“地域プラットフォーム”のイメージ（体制、機能、規模感、等）

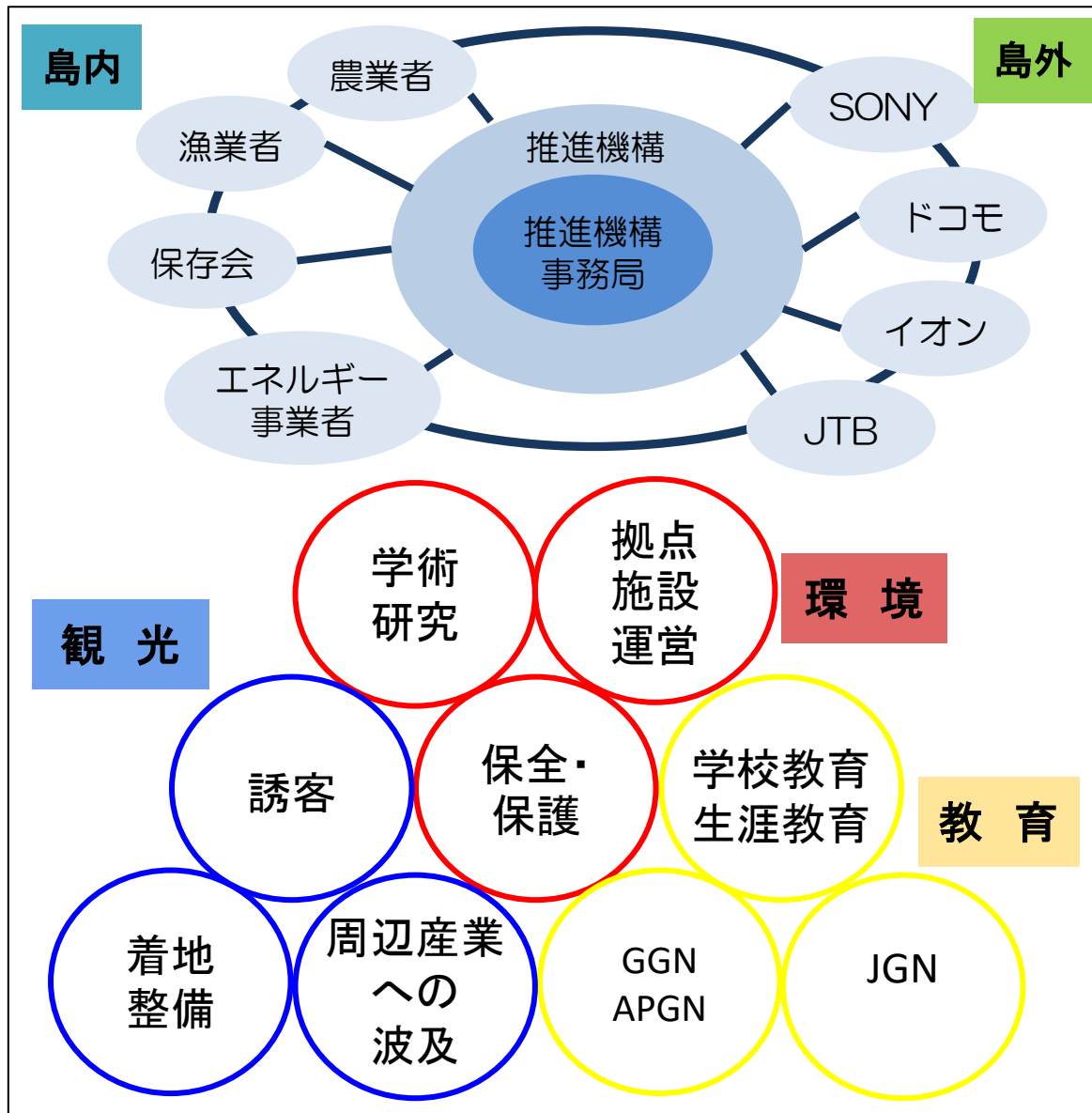
- ・隠岐ジオパーク推進機構の事務局がコアとなり、観光地域づくりに関わる事業者との調整によって、隠岐全域における観光＋環境＋教育による観光地域づくりを、継続的、自発的に推進する体制の構築。
- ・エネルギーを含めた地域資源の地域内調達率の向上と地域内循環ができる体制及び事業の構築。
- ・基本構想に基づき、推進機構及び関係事業者による計画的な事業展開ができる体制の構築。

## 想定している資源（ヒト、モノ、資金、情報、等）※地域内、外も含む

- ・日本列島の成り立ち、地球規模の環境変化、地球の内部を知ることができる地質遺産
- ・北方系、南方系、大陸性、高山性の植物が共存する不思議な植物分布
- ・黒曜石による3万年の歴史
- ・隠岐ジオパーク推進機構の会員である52団体の連携
- ・日本ジオパークネットワーク、世界ジオパークネットワーク

# 目指す“地域プラットフォーム”のイメージ

2023年3月 1年後の地域プラットフォームのイメージ



ステークホルダー

←新たに加わってほしいSH

- ・農業、漁業、林業事業者
- ・有形文化財保存事業者
- ・無形文化財保存事業者
- ・エネルギー事業者
- ・人材育成事業者

←想定している課題・阻害要因

- ・計画的な事業計画の策定
- ・具体的な事業の立案
- ・観光地域づくりの認識不足

# 地域の「ありたい未来」を実現するために何をするか

## 地域のありたい未来

- ・住み続けられる島
- ・誇りと思える島
- ・挑戦、成長できる島
- ・世界とつながる島

地域のありたい未来を実現するために、中長期的に見て必要な取組や仕組みは何か

**【理念】**住民が地質多様性、生物多様性、文化多様性の価値を理解し、継承する経済的にも豊かな隠岐諸島の実現。

**【目的】**教育や保全、ツーリズムを通じて、持続可能な地域の発展に向けて住民が一丸となって取り組み、ひいては地球全体の持続可能な発展に貢献する。

- ・観光＋環境＋教育による観光地域づくりの必要性の浸透
- ・隠岐及び隠岐ジオパーク推進機構のブランディング
- ・観光から周辺産業への波及

今年度取り組みたい事（本事業でチャレンジしたい事）

- ・アクションプランの策定
- ・観光関連事業（農業・漁業）へ波及効果のある具体的な事業の立案と実施
- ・ゼロウエストへの取り組み

# 年間スケジュール

